

KPEC news

Kitakyushu Prosperity Enrichment Council

Vol.68
2023.7.17



ボランティアグループ“シマウマ組”が小倉織の端切れを使い、手作りで製作している「ぬいぐるみ」。この「ぬいぐるみ」は、小倉縞縞 本店で販売しています。また、“北九州市のふるさと納税返礼品”に選定されています。



Contents

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 01 北九州活性化協議会 (KPEC) の概要 | 07 もったいない総研事業 |
| 02 KPEC理事長ご挨拶 | 08 北九州市グリーン戦略支援事業 |
| 03~04 北九州地域産業人材育成フォーラム事業 | 09 トピックス |
| 05 1000人の夢寄金事業 | 10 お知らせ |
| 06 北九州の企業人による小学校応援団事業 | |

KPECとは 公益財団法人 北九州活性化協議会(KPEC)の概要

公益財団法人北九州活性化協議会(KPEC)は、平成元年に設立された、北九州の活性化のために市民・団体・行政の力が結集して生まれた民間組織です。

[KPEC:Kitakyushu Prosperity Enrichment Council]

理 念

北九州市の真の活性化実現を目指し、「市民の声」、「若い世代の力」、「大学」、「企業」、「経済団体」の英知と活動力を一つにまとめる連携軸としての役割を担い、行政および関係団体と緊密な連携を図りながら北九州市の確かな未来づくりに向かって行動する団体です。

役割と機能

産学官民の連携軸として、さまざまの人・組織が主体的に参加する北九州活性化の“新しいしづみ創り”を民間主導で実施します。

社会的課題
・少子高齢化・中小企業振興・雇用創出・教育環境改善・都市格向上等



事 業

北九州市の「都市力」「都市格」向上を目指して、4つの事業に取り組んでいます。

北九州地域産業人材育成フォーラム

产学研連携により、産業人材を育成する事業

1000人の夢寄金

北九州の都市格(教育力・文化力)を向上する事業

北九州の企業人による小学校応援団

北九州の企業人が明日を担う子どもたちを支援する事業

もったいない総研

環境を未来に引継ぐ事業

理事長挨拶

公益財団法人北九州活性化協議会(KPEC)理事長の田園でございます。
平素よりKPECの活動に多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。



令和4年度は、令和3年に続き新型コロナウイルスの感染が収まらず、感染者も増減を繰り返し、国内外の社会経済に大きな影響を与えたが、令和5年に入りようやく感染者数も減少傾向となり、鉱工業指数、来日客数などの各種指標も回復の兆しが見られました。

また、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻も続き、罪のない多くの命が失われ、日々の報道を目にするたびに大変胸を痛めております。犠牲となられたすべての方に深い哀悼の意を表します。

こうした中、KPECの事業につきましても新型コロナウイルスの影響を受け、産業人材育成フォーラムにおけるインターンシップ派遣中止や対面でのセミナー・研修の中止、小学校応援団の出前授業の中止や延期、また、1000人の夢寄金の助成先におきましても、事業の縮小や中止を余儀なくされました。一方、ITを活用したリモートでの説明会、リモート出前授業などは、社会に定着しつつあり、事業の効率化を図る事ができました。

令和5年に入り、新型コロナウイルスの終息が期待され、長引いたコロナショックによる経済活動の再開が始まりました。

KPECでは、産業人材を育成する「北九州地域産業人材育成フォーラム」、明日を担う子供たちを支援する「小学校応援団」、北九州の都市格(教育・文化力、青少年育成)を向上する「1000人の夢寄金」、環境を未来へ繋ぐ「もったいない総研」の4つの事業に、加えて、新規事業として、北九州市より風力発電人材育成事業に関する補助業務を受託しました。本事業では北九州市グリーン戦略を側面から支援し、且つ、市内の工業高校、高専、大学と企業の連携を推進することができました。

最大で喫緊の課題であった財政問題については、令和4年度において大幅に改善できたものの、道は半ばであり、令和5年度は財政問題の仕上げの年と位置づけ、新規事業の拡大と合わせて注力してまいります。

会員に皆様におかれでは良くご承知の事ではありますが、KPECの原点は、市民の声・若い世代の力、大学、企業、経済団体の英知と活動力を一つにまとめ、行政及び関係団体と緊密な連携を図りながら、北九州地域の発展に貢献することあります。当協議会の事業活動にご関心のある方々に機会がございましたならば、KPECのご紹介をお願い申し上げます。

最後に、会員、関係団体の皆様には、本年も変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

公益財団法人 北九州活性化協議会
理事長 田園 直樹

北九州地域の産学官連携により、産業人材を育成する！

北九州地域産業人材育成フォーラム

『北九州地域産業人材育成フォーラム』は“**北九州地域の産・学・官連携により、産業人材を育成する**”ことを目的に、行政、地域大学、地域企業と連携・協働し、各種事業を実施しています。

- ① 高度人材育成プログラム
研修型(短期)/実践型(長期) インターンシップ
- ② 社会人育成プログラム
地域の大学院を活用した各種プログラム
- ③ 青少年育成プログラム
産学連携による早期工業教育の環境づくり

① 高度人材育成プログラム

北九州市内の大学・高専と連携してインターンシップを実施しています。

《インターンシップの目的》

- ◇大学から職場・社会への円滑に移行するための社会人基礎力の修得
- ◇地元中堅・中小企業の認知向上による就職機会の創出

研修型(短期)インターンシップ

“社会人基礎力の修得と地元企業を知ること”を目的とした研修型の短期インターンシップです。

令和4年度実績

- ◇参加学校：4校(登録校:5校)
- ◇実施企業数：29社(登録企業:63社)
- ◇参加学生：47名
- ※新型コロナウイルスの影響により、企業、学生ともに減少傾向

課題解決型(低学年)インターンシップ

課題解決を視点に、企業、社会、地域などが抱える課題を企業、学生が考えながら、その解決方法を探求する“学生にリサーチ力をつけさせること”を目的とした課題解決型インターンシップです。

令和4年度実績

- ◇対象大学：北九大国際環境工学部(1年生)
(未来地域産業インターンシップ)
- ◇実施企業：7社
- ◇参加学生：13名



中堅・中小企業の人材育成による地域力強化・次世代のものづくり人材の育成



高度人材育成プログラム

- 地域連携型インターンシップ事業
- 学生のための北九州地域企業研究・交流
- 地域連携インターンシップビジネスモデルの構築

青少年育成プログラム

- 北九州地域における科学・工学教育情報提供
- 「北九州の企業人による小学校応援団」との連携

社会人育成プログラム

- 北九州ドクターチャレンジ事業
- 北九州テクニカルカレッジ事業

中堅・
中小企業

人材の強化
ブランディング推進

雇用機会の創出
企業と大学の連携・交流の促進

実践型(長期)インターンシップ

実習先の企業でテーマを決め、学生と社員が協働して課題解決に取り組むインターンシップです。

令和4年度実績

- ◇参加学校：1校(九州工業大学)
- ◇実施企業：5社(登録企業数:11社)
- ◇参加学生：5名

インターンシップの進化



従来の大学3年生、大学院1年生中心のインターンシップから“低学年からのキャリア教育”を目的とした課題解決型(低学年)インターンシップへと拡大していきます。企業の皆様にとっても、長期的な視点から、交流による人材の確保と学生との議論による最新の考え方など、刺激になる良い機会になるとを考えます。

② 社会人育成プログラム

MBAサテライトフォーラム

北九州市立大学大学院マネジメント研究科(K2BS)と協業で“北九州地域の中堅・中小企業の経営者・経営管理人材の育成”を目的とした、中堅・中小企業向けの公開経営学講座「MBAサテライトフォーラム」を企画、開催しています。K2BS教授陣による講義とグループ演習で実践的なマネジメントスキルの習得を目指します。



③ 青少年育成プログラム

北九州かがくの玉手箱“かがたま”

早期工学教育の環境づくりの一環として、理工系イベント紹介ウェブサイト「北九州かがくの玉手箱(愛称“かがたま”)」を運営し、小中学校等教育機関をはじめ、地域や市民へ理工系イベントを紹介しています。



« かがたまホームページ <https://kagatama.org/> »

北九州かがくの玉手箱

なお、本サイトの運営については、情報のDX化による類似のサイトの普及・利用率の低下も見られていたことを受け、ポータルの役割を終えたと判断し、令和4年度をもって終了となります。

中小企業の実践経営学講座・車座塾

北九州市立大学大学院マネジメント研究科(K2BS)と協業で“北九州地域の中堅・中小企業の課題解決・経営革新および若手経営者(リーダー)育成”を目的とした、ケースメソッド(実際の企業事例)による「実経営学講座・車座塾」を企画・開催しています。



インターンシップ動画公開中! <https://kpec.or.jp/jinzai/movie/>

受入先企業 社長の声



大学1年生 体験談



大学3年生 体験談



課題解決型インターンシップ事例紹介



北九州の都市格(教育・文化力)を向上する!

1000人の夢寄金

『1000人の夢寄金』は“**市民の 市民による 市民のため の民間寄金**”です。

北九州市の都市格(教育力・文化力)を高めることを目的に、市民のみなさまからご寄付を賜り、ジャンルを問わず市民の教育・文化活動への支援を行っています。

この事業は令和4年度で11年目を迎えることができました。

令和4年度は助成応募数が過去最高の13件、助成金額も過去最高の217万8千円となりました。

この結果は、そして、10年を超えて継続できたのも、ひとえに市民のみなさま、市内の企業様からの温かいご支援のお陰でございます。

令和4年度の詳しい活動内容、及び、実績は同封の2022年度1000人の夢寄金事業報告書をご覧ください。

尚、助成事業や寄付事業に、ご興味のある個人、団体、企業の方にお会いする機会が御座いましたら、ご紹介して頂けると幸甚です。

助成の詳細、過去の実績は「1000人の夢寄金ホームページ」(<https://www.kpec.or.jp/yume/>)をご覧ください。



このまちの教育・文化を私たちの手で

1000人の夢寄金

公益財団法人 北九州活性化協議会

北九州をもっと楽しく!
このまちの心豊かな未来をご一緒に育てませんか?



北九州の企業人が明日を担う子どもたちを応援します!

北九州の企業人による小学校応援団



次世代を担う子どもたちの健全な育成を図るうえで、人間形成の基礎がつくられる小学校の時代は非常に重要な時期です。子どもたちが小学校の時期を大切に過ごすことができるようになるためには、保護者(PTA)や教職員だけでなく、地域社会をあげて、みんなで心を一つにして支えあう環境づくりが必要です。このため、『北九州の企業人による小学校応援団』は“地元企業が志を持って結束し、小学校を支援すること”を目的として発足しました。

出前授業・研修

『小学校応援団』では、協力企業等の協力を得て、「児童への出前授業」、「教職員・保護者(PTA)向けの出前授業・研修」を実施しています。令和4年度も新型コロナウィルスの影響が続く中、令和2年度から導入を進めているリモート授業の拡大や、講師が三密回避のためクラスごとに授業を実施するなど柔軟に対応した結果、出前授業の実施件数はコロナ前の令和元年度と同程度に回復しました。

令和4年度実績

- ◇支援対象校: 128校(北九州市内の市立全小学校)
- ◇登録テーマ数: 152テーマ(令和3年度 146テーマ)
- ◇実施件数: 55校 248回(令和3年度 32校 198回)
- ◇協力企業数: 468社(令和3年度 466社)

出前授業を実施した小学校からの感想(抜粋)

福祉

「北九州ゆかりのパラアスリートが伝える、困難を乗り越える力と夢を追いかける姿」

ヤフー(株) 北九州センター

障がいがあっても努力し続ける姿勢や夢を実現する姿を目の当たりにし、障がいの有無にかかわらず、自分の生き方を自分で決める姿に感動していました。



社会

デパート探検

(株)井筒屋

(児童の感想)

- ・ほんとは見られない場所も見られて楽しかった。
- ・井筒屋ではたらきたいと思った。



社会

社会のお金の流れと銀行の役割
「銀行ってなんだろう」

(株)福岡銀行

とても楽しかったようで、何度もお金の数え方を練習していました。銀行やお金を身近に感じ、学ぼうと自主学習にも取り組んでいました。



理科

タブレットでかんたんAI(人工知能)体験

ゆめかなITプロジェクト

(株)ゆめをかなえる研究所

児童の発達段階に合わせて、分かりやすくAIの仕組みやAIの産業について講話いただいたことで、情報学習にさらに興味や関心を持つことができた。



(児童の感想)

- ・AIが物を認識する仕組みがよく分かりました。
- ・未来の産業が知れてちょっとうれしかった。どんどんロボットが活躍していくんだなと思った。よい体験となった。

職業・体育

スクール☆ギラヴァンツ

(株)ギラヴァンツ北九州

体育も道徳も、「プロ」から教えて頂くということにとても喜びを感じていた様子だった。

(児童の感想)

ゲームやお話をすべてが楽しかったです。失敗しても、あきらめずに次失敗しない方法を考えていくことが大切だと思いました。



令和4年度の活動実績の詳細は「小学校応援団ホームページ」(<https://ouendan.gr.jp/>)をご覧ください。

環境を未来に引き継ぐ!

もったいない総研

『もったいない総研』は、北九州市の様々な“価値あるモノ”をシビックプライドのコンテンツとして、その継承と活用を推進していきます。その活動として、SDGs未来都市を目指す北九州市のエコマインドの普及・啓蒙のツールとしての「北九州紙・えこっパー」の普及拡大と北九州市の近現代建築物の保存・継承の研究に取り組んでいます。

“北九州紙 えこっパー”の普及拡大



「北九州紙・えこっパー」は北九州市内で回収した牛乳パック・古紙等を原料とした古紙100%のリサイクルトイレットペーパーです。ゴミの減量、森林資源の保全を通じて、SDGs達成に貢献します!

令和4年度 えこっパー販売実績

- ◇令和4年度販売数:173,352パック
(前年比23,528パック増)
- ◇累 計 販 売 数:3,946,344パック
(平成13年度～令和4年度)

「北九州紙・えこっパー」は
北九州エコプレミアム選定賞品です!
(令和元年度 選定検討会委員特別賞)

北九州エコプレミアムホームページ
<https://www.kitaq-ecotown.com/ecopremium/>

大分製紙(株)様からの寄付

令和5年2月9日(木)に「えこっパー」を製造・販売している大分製紙(株)様より『1000人の夢寄金』へ売上の一部20万円のご寄付をいただきました。

旧百三十銀行ギャラリーの指定管理事業

地元遺産の認知・保存活動の推進と近現代建築物のファシリティーマネジメントの企画・研究を目的に、KPECと「NPO法人北九州市の文化財を守る会」とで旧百三十銀行ギャラリー管理運営共同事業体を編成し、北九州市立旧百三十銀行ギャラリーの指定管理事業を行っています。

北九州市立旧百三十銀行ギャラリーの概要

- ◇開 館 時 間 10時～18時
- ◇休 館 日 12月29日～1月3日
- ◇住 所 北九州市八幡東区西本町1-20-2
- ◇ア ク セ ス JR／八幡駅下車 徒歩10分
西鉄バス／尾倉町下車 徒歩10分
- ◇連 絡 先 TEL : 093-661-9130 FAX : 093-661-9133
E-mail : info@130gallery.jp
- ◇ホーメページ <http://www.130gallery.jp>

旧百三十銀行ギャラリー

× 検索



北九州市グリーン戦略の支援事業

北九州市グリーン戦略の支援事業

法人事業として「北九州市風力発電人材育成連絡会」の運営補助業務を受託しました。

「北九州市風力発電人材育成連絡会」を構成する企業10社の内、北九州市から要請があった企業3社と対象の教育機関7校に対し、個別に意見交換会を実施。要望があった教育機関への企業説明会、工場見学会、インターンシップなどの事業に取り組みました。学生が風力発電について「見る」「触れる」「考える」機会を提供し、関連企業への学生の関心を高め、就職を後押しする活動となり、結果、2023年3月卒業の学生の就職に繋がるなど成果を出すことができました。



インターンシップ受入企業を募集しています!

《インターンシップ受入対象企業》

北九州地域の企業・団体等

《インターンシップの対象となる大学》

- ◇九州工業大学(全学部・専攻)
- ◇北九州市立大学(国際環境工学部、研究科)
- ◇産業医科大学(産業保健学部環境マネジメント学科)
- ◇北九州工業高等専門学校(全学科・専攻科)
- ◇早稲田大学大学院情報生産システム研究科

《実習時期》

- ◇研修型(短期) : 概ね8月中旬～9月下旬 学校の夏期休暇中
- ◇実践型(長期) : 概ね8月中旬～ ※学生と調整のうえ決定

《実習期間》

- ◇研修型(短期) : 1週間～2週間 ※最低実施日数5日間 [単位認定のため]
- ◇実践型(長期) : 約3ヶ月～6ヶ月

《実習形態》

- ◇研修型(短期) : 無給
- ◇実践型(長期) : ステップ① 数日間～1か月程度の研修(無給)
ステップ② 約2か月から5か月程度の実務(有給)

《問い合わせ先》

北九州地域産業人材育成フォーラム事務局 TEL : 093-541-3122 FAX:093-541-0636
E-Mail : info-jinzai@kpec.or.jp
ホームページ <https://www.kpec.or.jp/jinzai/>

「1000人の夢寄金」へのご寄付を募集しています!

《ご寄付の種類》

①基本ご寄付(1年に一度)

◇個人・団体 : 1□ 3,000円 ◇法人 : 1□ 10,000円

②ご遺贈などのご寄付

「遺贈」「香典返しに代えて」など、故人のご意思やご家族の思いをご寄付と共に頂戴しております。

《お問い合わせ先》

1000人の夢寄金 事務局

TEL : 093-541-3122 FAX : 093-541-0636

E-Mail : yume@kpec.or.jp

ホームページ <https://www.kpec.or.jp/yume/>

「1000人の夢寄金ホームページ」から寄付の申込が可能です。

北九州市立旧百三十銀行ギャラリーのスペースを 安価でご利用して頂けます

北九州市立旧百三十銀行ギャラリーはスペースを破格の価格で貸出しております。
八幡駅から近く、専用駐車場も備えているギャラリースペース!
特に美術関係のご利用は優遇しておりますので、ご検討下さい。



◆施設使用料

区分	使用目的	10時～18時	時間外 (1時間ごとに)
A	美術関係に使用するとき	3,600円	720円
B	美術関係以外の目的のために使用するとき	7,200円	1,440円
C	入館料等を徴収、又は収益を伴う用途に使用するとき	10,800円	2,160円



アクセス

◆公共交通

JR：八幡駅下車 徒歩10分
西鉄バス：尾倉町下車 徒歩10分

◆駐車場

有 15台



◆1階平面図



ご利用に関する
お問い合わせ先

旧百三十銀行ギャラリー

〒805-0061 北九州市八幡東区西本町1-20-2
 TEL : 093-661-9130
 メールアドレス : info@130gallery.jp

今日から直ぐにできるSDGsのご紹介

北九州市生まれの再生紙を利用したトイレットペーパー!
御社、ご自宅でお使いでないなら、この機会に是非、ご導入をご検討ください。
牛乳パックなど古紙が原料とは思えない高品質のトイレットペーパーです。
商品名は「北九州紙えこっパー」です!



©ていたん,北九州市

主な取り扱い店 (店舗によって取り扱いがない場合も御座います)

サンキュードラック、サンリブ、サンリブシティー、トライアル、マルショク、
西鉄ストア(スピナ)、井筒屋、エフコープ生協、グッディ、サンクFC、
スーパーとみやま、カーニバル、ポップコーン、ココカラファイン など